

栃木県内 R7.7月の相談件数 **1,360件**

(件数はすべて9月4日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般 (SNS等による架空請求等)	186
2位	役務その他 (廃品回収サービス等)	81
3位	化粧品 (インターネット通販の定期購入トラブル等)	76
4位	空調・冷暖房機器 (インターネット通販の購入トラブル等)	54
5位	健康食品 (インターネット通販の定期購入トラブル等)	44

2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	他の教養・娯楽	3	商品一般 健康食品 相談その他	各2	—	—
20～29	理美容	16	自動車	8	内職・副業	6
30～39	集合住宅	11	自動車 医療	各6	—	—
40～49	商品一般	20	化粧品	13	融資サービス 役務その他	各11
50～59	商品一般	23	空調・冷房 暖房機器	13	化粧品	12
60～69	商品一般	22	空調・冷房 暖房機器	18	化粧品	17
70～79	商品一般	38	化粧品	21	健康食品	13
80～	商品一般	32	役務その他	8	電報・ 固定電話	7

今月のポイント

「1 全体上位」で3位となった「化粧品」の相談 (合計76件) のうち、68件 (89.5%) が通信販売で購入した商品に関する相談であり、「SNS広告を見てお試しに購入したところ定期購入だった」という相談が最も多かった。